

# 図解 交通年鑑

(令和7年版)



TOTTORI POLICE



ぼとろーくん

鳥 取 県 警 察 本 部



ぼとこちゃん



## 用語の意味

- 1 「交通事故」とは、道路交通法第2条第1項第1号に規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。

※ 本資料に計上された数のうち、物損事故として表記のないものは、全て人身事故として計上されたものである。

- 2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいう。

- 3 「負傷」（「負傷者」）とは、交通事故によって負傷し、治療を要する場合（人）をいう。

なお、負傷の程度の判断は医師の診断に基づく。

- 4 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。

- 5 「高齢者」とは65歳以上の者、「子ども」とは中学生以下の者をいう。

- 6 「事故類型」とは、事故をまず当事者の種類（人又は車両）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものである。

- 7 「状態」とは、当事者の事故当時の状態（自動車運転中、自動車同乗中、歩行中等）をいう。

\* 構成率等は、単位未満で四捨五入しているため、合計と内計は一致しない場合がある。

# 目 次

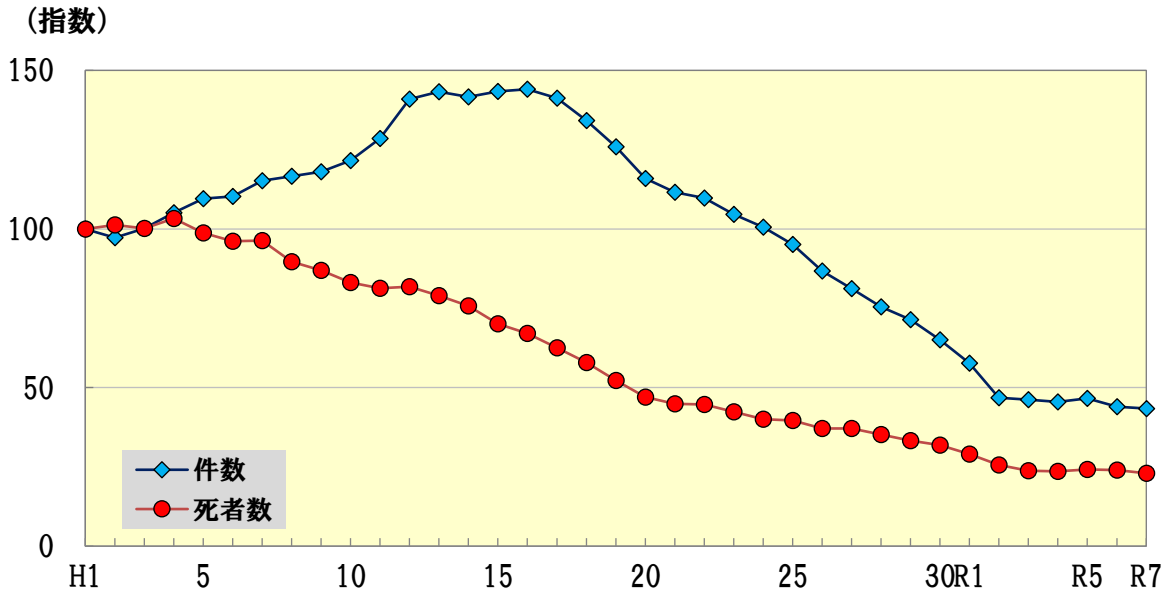
1	全国の交通事故	1
	（1） <u>全国の交通事故の推移</u>	1
	（2） <u>都道府県別交通事故死者数</u>	2
2	鳥取県の交通事故	3
	（1） <u>鳥取県の交通事故の推移</u>	3
	（2） <u>市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率</u>	4
	（3） <u>月別発生状況（発生月）</u>	5
	（4） <u>曜日別発生状況</u>	5
	（5） <u>時間別・昼夜別発生状況</u>	6
	（6） <u>路線別発生状況</u>	7
	（7） <u>事故類型別発生状況</u>	7
	（8） <u>年齢層別死傷者数</u>	8
	（9） <u>状態別死傷者数</u>	8
3	子どもの交通事故	9
	（1） <u>子どもの交通事故の推移</u>	9
	（2） <u>学齢別死傷者数</u>	9
	（3） <u>状態別死傷者数</u>	10
4	高齢者の交通事故	11
	（1） <u>高齢者の交通事故の推移</u>	11
	（2） <u>状態別死傷者数</u>	11
	（3） <u>男女別死傷者数</u>	12
	（4） <u>高齢者（第1当事者）事故件数</u>	12
5	歩行者の交通事故	13
	（1） <u>歩行者の交通事故の推移</u>	13
	（2） <u>年齢層別死傷者数</u>	13
	（3） <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	14
	（4） <u>歩行者の違反別死傷者数</u>	14

6	自転車の交通事故	15
	(1) <u>自転車の交通事故の推移</u>	15
	(2) <u>年齢層別死傷者数</u>	15
	(3) <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	16
	(4) <u>自転車の違反別死傷者数</u>	16
7	二輪車（自動二輪・一般原付）の交通事故	17
	(1) <u>二輪車の交通事故の推移</u>	17
	(2) <u>年齢層別死傷者数</u>	17
	(3) <u>事故類型別発生件数・死傷者数</u>	18
	(4) <u>二輪車の違反別死傷者数</u>	18
8	交通死亡事故発生状況	18
	(1) <u>年齢層別・状態別死者数</u>	19
	(2) <u>第1当事者の年齢層別・当事者種別別件数</u>	19
	(3) <u>第1当事者の違反別・事故類型別件数</u>	20
	(4) <u>路線別・道路形状別件数</u>	20
9	飲酒交通事故・飲酒運転取締り状況	21
	(1) <u>飲酒交通事故発生状況</u>	21
	(2) <u>飲酒運転取締り状況</u>	21

# 1 全国の交通事故

## (1) 全国の交通事故の推移

全国の死者数は2,547人で、前年比116人減少し、統計が残る昭和23年以降最少発生件数、死者数、負傷者数は2年連続で減少



(注) 指数は、平成1年を100とする。

区分	発生件数	死者数	負傷者数
昭和23年	21,341	3,848	17,609
24	25,113	3,790	20,242
25	33,212	4,202	25,450
26	41,423	4,429	31,274
27	58,487	4,696	43,321
28	80,019	5,544	59,280
29	93,869	6,374	72,390
30	93,981	6,379	76,501
31	122,691	6,751	102,072
32	146,833	7,575	124,530
33	168,799	8,248	145,432
34	201,292	10,079	175,951
35	449,917	12,055	289,156
36	493,693	12,865	308,697
37	479,825	11,445	313,813
38	531,966	12,301	359,089
39	557,183	13,318	401,117
40	567,286	12,484	425,666
41	425,944	13,904	517,775
42	521,481	13,618	655,377
43	635,056	14,256	828,071
44	720,880	16,257	967,000
45	718,080	16,765	981,096
46	700,290	16,278	949,689
47	659,283	15,918	889,198
48	586,713	14,574	789,948
49	490,452	11,432	651,420
50	472,938	10,792	622,467
51	471,041	9,734	613,957
52	460,649	8,945	593,211
53	464,037	8,783	594,116
54	471,573	8,466	596,282
55	476,677	8,760	598,719
56	485,578	8,719	607,346
57	502,261	9,073	626,192
58	526,362	9,520	654,822
59	518,642	9,262	644,321
60	552,788	9,261	681,346
61	579,190	9,317	712,330
62	590,723	9,347	722,179
63	614,481	10,344	752,845

区分	発生件数	死者数	負傷者数
平成1年	661,363	11,086	814,832
2	643,097	11,227	790,295
3	662,392	11,109	810,245
4	695,346	11,452	844,003
5	724,678	10,945	878,633
6	729,461	10,653	881,723
7	761,794	10,684	922,677
8	771,085	9,943	942,204
9	780,401	9,642	958,925
10	803,882	9,214	990,676
11	850,371	9,012	1,050,399
12	931,950	9,073	1,155,707
13	947,253	8,757	1,181,039
14	936,950	8,396	1,168,029
15	948,281	7,768	1,181,681
16	952,720	7,436	1,183,617
17	934,346	6,937	1,157,113
18	887,267	6,415	1,098,564
19	832,704	5,796	1,034,652
20	766,394	5,209	945,703
21	737,637	4,979	911,215
22	725,924	4,948	896,297
23	692,084	4,691	854,613
24	665,157	4,438	825,392
25	629,033	4,388	781,492
26	573,842	4,113	711,374
27	536,899	4,117	666,023
28	499,201	3,904	618,853
29	472,165	3,694	580,850
30	430,601	3,532	525,846
令和1年	381,237	3,215	461,775
2	309,178	2,839	369,476
3	305,196	2,636	362,131
4	300,839	2,610	356,601
5	307,930	2,678	365,595
6	290,895	2,663	344,395
7	287,023	2,547	338,508

(2) 都道府県別交通事故死者数

都道府県		死者数			人口10万人当たり死者数		
		令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)
北海道		131	104	129	2.6	2.1	2.6
東	青森	45	43	27	3.8	3.7	2.3
	岩手	35	28	39	3.0	2.4	3.4
	宮城	47	47	38	2.1	2.1	1.7
北	秋田	32	31	33	3.5	3.5	3.7
	山形	34	24	23	3.3	2.4	2.3
	福島	55	51	53	3.1	2.9	3.0
東京		136	146	134	1.0	1.0	0.9
関	茨城	93	94	82	3.3	3.3	2.9
	栃木	59	60	69	3.1	3.2	3.7
	群馬	47	49	48	2.5	2.6	2.5
	埼玉	122	113	125	1.7	1.5	1.7
	千葉	127	131	122	2.0	2.1	2.0
東	神奈川	115	109	139	1.2	1.2	1.5
	新潟	55	55	55	2.6	2.6	2.6
	山梨	29	28	19	3.6	3.5	2.4
	長野	42	57	44	2.1	2.9	2.2
	静岡	70	88	72	2.0	2.5	2.0
中	富山	31	22	30	3.1	2.2	3.0
	石川	28	30	32	2.5	2.7	2.9
	福井	20	23	21	2.7	3.1	2.8
	岐阜	50	70	55	2.6	3.7	2.9
	愛知	145	141	112	1.9	1.9	1.5
近	三重	66	46	59	3.8	2.7	3.4
	滋賀	43	28	54	3.1	2.0	3.9
	京都	59	52	49	2.3	2.1	1.9
	大阪	148	127	120	1.7	1.5	1.4
	兵庫	103	109	98	1.9	2.0	1.8
畿	奈良	26	23	25	2.0	1.8	1.9
	和歌山	31	34	33	3.5	3.9	3.8
	鳥取	14	15	17	2.6	2.8	3.2
中	島根	22	9	17	3.4	1.4	2.6
	岡山	49	60	41	2.7	3.3	2.2
	広島	78	68	58	2.8	2.5	2.1
	山口	35	51	31	2.7	4.0	2.4
四	徳島	28	33	19	4.0	4.8	2.8
	香川	33	31	20	3.6	3.4	2.2
	愛媛	43	52	46	3.3	4.1	3.6
	高知	23	21	25	3.5	3.2	3.8
九	福岡	103	91	85	2.0	1.8	1.7
	佐賀	13	24	20	1.6	3.0	2.5
	長崎	36	26	29	2.8	2.1	2.3
	熊本	37	55	41	2.2	3.2	2.4
	大分	32	28	41	2.9	2.6	3.8
	宮崎	30	39	34	2.9	3.8	3.3
	鹿児島	40	53	44	2.6	3.5	2.9
	沖縄	38	44	40	2.6	3.0	2.7
全国		2,678	2,663	2,547	2.2	2.2	2.1

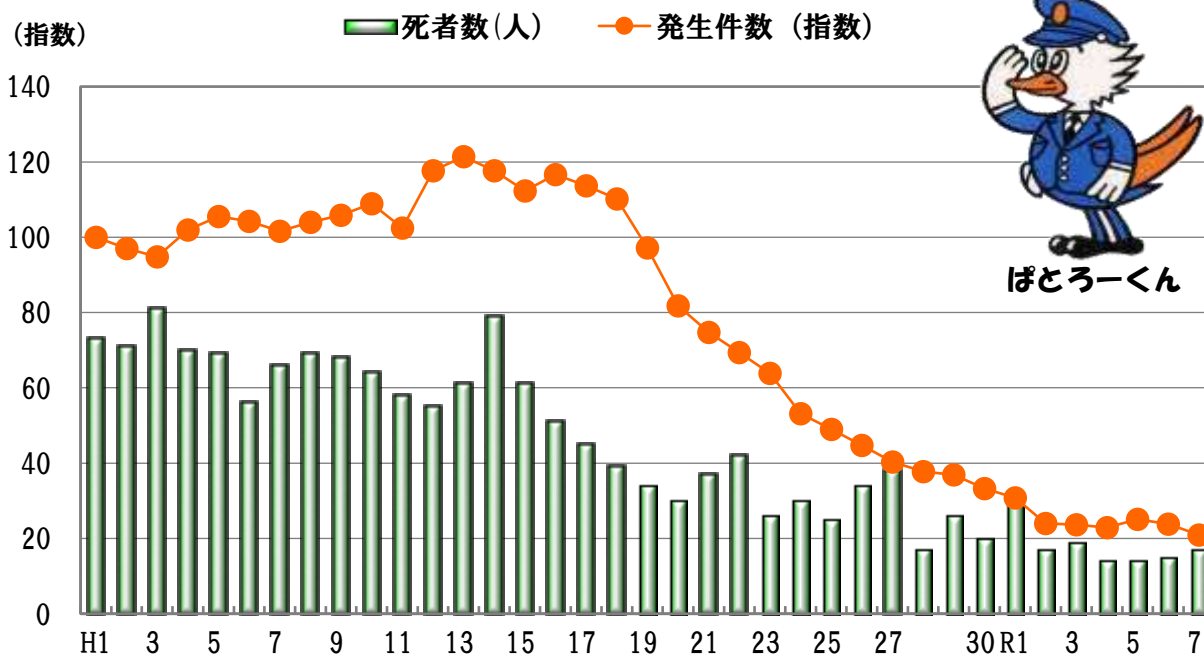
注 算出に用いた人口は、各年の前年の人口であり、総務省統計資料「人口推計」  
 (各年10月1日現在人口(補間補正を行っていないもの。国勢調査実施年は国勢  
 調査人口による。))による。\*令和7年の10万人当たりの死者数は令和6年の人口から算出

## 2 鳥取県の交通事故

### (1) 鳥取県の交通事故の推移

令和7年の死者数は17人と2年連続で増加となった。

発生件数及び負傷者数は、2年連続で減少した。



(注) 指数は、平成元年(1年)を100とする。

区分 年別	死者数	区分 年別	死者数	区分 年別	件数	死者数	負傷者数
昭和23年	27	49	72	12	3,074	55	3,943
24	9	50	89	13	3,172	61	4,152
25	18	51	90	14	3,075	79	4,051
26	24	52	61	15	2,934	61	3,772
27	31	53	54	16	3,048	51	3,992
28	21	54	52	17	2,970	45	3,905
29	32	55	61	18	2,878	39	3,698
30	38	56	57	19	2,539	34	3,236
31	42	57	71	20	2,138	30	2,733
32	34	58	69	21	1,952	37	2,439
33	45	59	61	22	1,812	42	2,273
34	60	60	60	23	1,668	26	2,076
35	38	61	58	24	1,389	30	1,658
36	63	62	53	25	1,280	25	1,619
37	49	63	50	26	1,168	34	1,396
38	55	平成元年	73	27	1,053	38	1,250
39	50	2	71	28	987	17	1,243
40	85	3	81	29	965	26	1,162
41	87	4	70	30	869	20	1,029
42	104	5	69	令和元年	805	31	957
43	106	6	56	2	628	17	749
44	112	7	66	3	618	19	694
45	117	8	69	4	598	14	691
46	134	9	68	5	656	14	762
47	120	10	64	6	622	15	702
48	109	11	58	7	548	17	621

(2) 市町村別発生状況及び人口1万人当たりの発生率

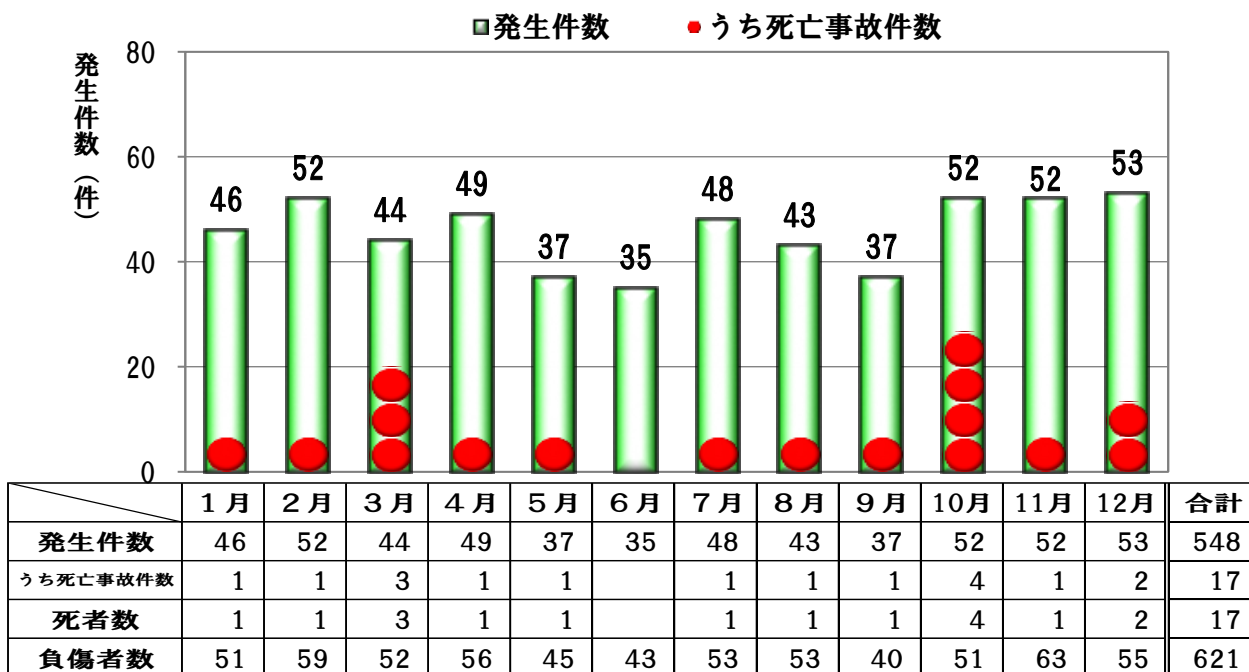
	発生件数		死者数		負傷者数		人口*	第1当事者居住地別	
		1万人当り		1万人当り		1万人当り		発生件数	1万人当り
岩美町	3	3.0		0.0	4	4.0	10,064	6	6.0
鳥取市	185	10.3	6	0.3	211	11.7	180,021	155	8.6
八頭町	6	4.2	1	0.7	5	3.5	14,415	17	11.8
若桜町		0.0		0.0		0.0	2,384	2	8.4
智頭町	2	3.5	1	1.8	1	1.8	5,644	1	1.8
湯梨浜町	11	7.1		0.0	12	7.8	15,442	13	8.4
三朝町	4	7.5		0.0	5	9.4	5,326	5	9.4
倉吉市	49	11.3	1	0.2	56	12.9	43,275	36	8.3
北栄町	15	11.2		0.0	21	15.7	13,407	8	6.0
琴浦町	12	8.1	3	2.0	12	8.1	14,793	12	8.1
大山町	8	5.7		0.0	10	7.2	13,965	13	9.3
日吉津村	10	28.0		0.0	11	30.8	3,570	3	8.4
米子市	201	14.1	4	0.3	225	15.7	143,060	155	10.8
南部町	3	3.1		0.0	3	3.1	9,632	6	6.2
境港市	28	9.0		0.0	33	10.6	31,155	32	10.3
伯耆町	6	6.0		0.0	6	6.0	10,013	12	12.0
江府町	3	12.9	1	4.3	3	12.9	2,329	4	17.2
日野町	1	4.1		0.0	2	8.1	2,466	3	12.2
日南町	1	2.8		0.0	1	2.8	3,574		0.0
合計	548	10.4	17	0.3	621	11.8	524,535	483	9.2
							県外者	64	
							不明	1	
							合計	548	

\* 人口は、鳥取県総務部統計課 資料  
鳥取県の推計人口（年報）【令和6年10月～令和7年9月】による。

(3) 月別発生状況（発生月）

発生件数は12月が53件と最も多く、10月以降増加した。

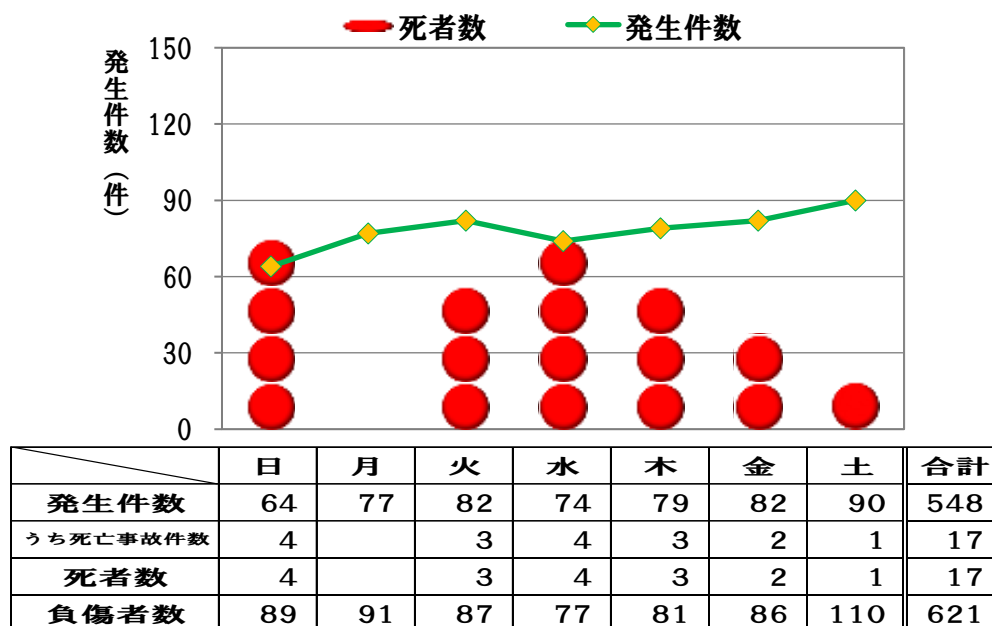
死亡事故は10月に4件、3月に3件と多発した。



(4) 曜日別発生状況

発生件数は土曜日が90件と最も多く、日曜日が64件と最も少ない。

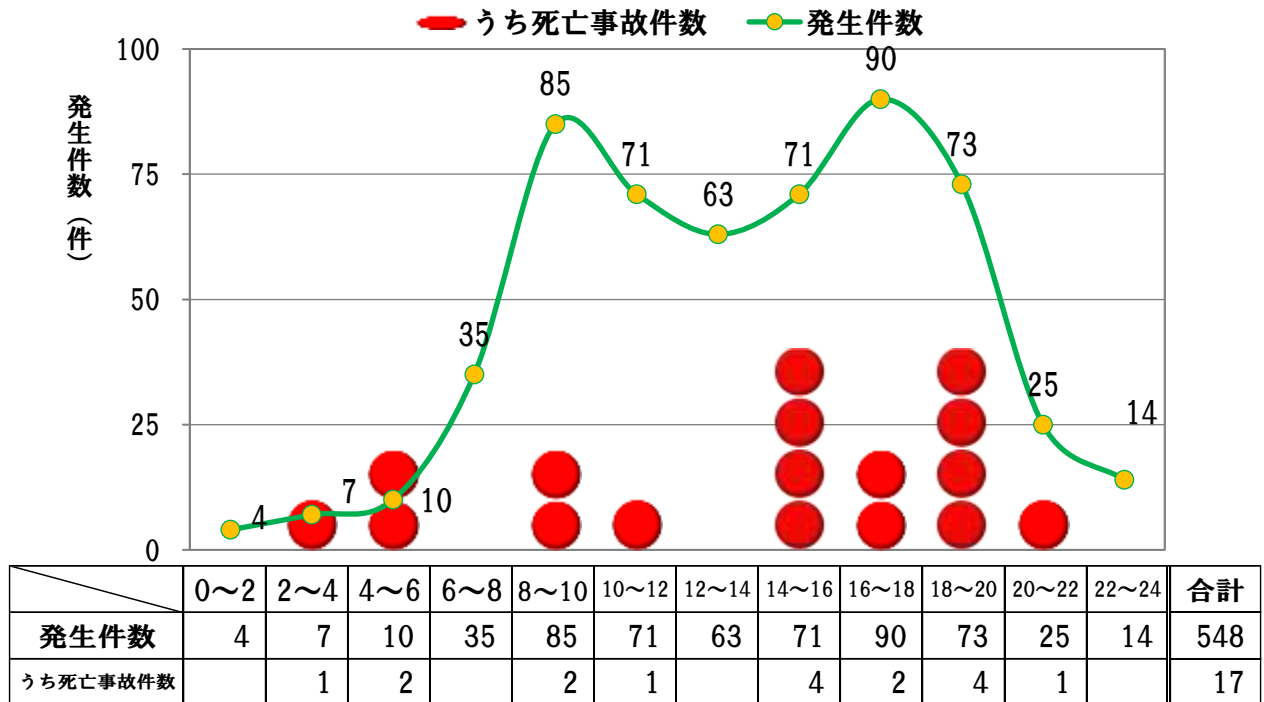
死亡事故は日曜日及び水曜日が4件と多く、月曜日の発生はなかった。



(5) 時間別・昼夜別発生状況

ア 時間別

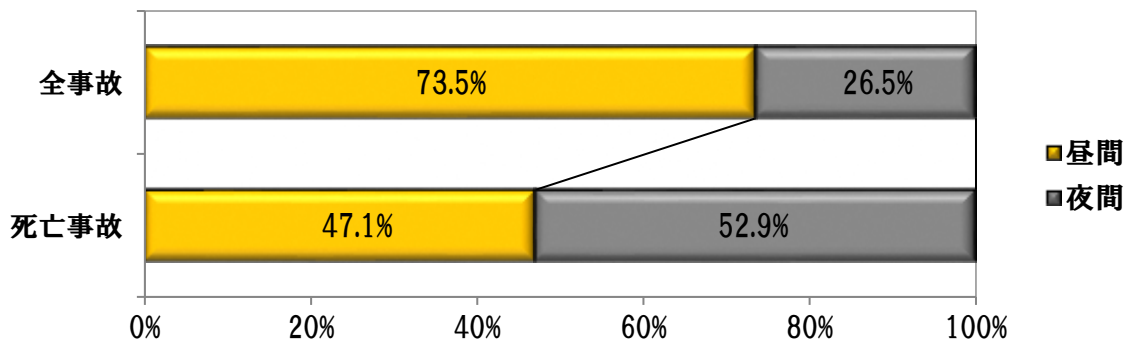
8時から10時及び16時から18時の発生が多く、死亡事故は14時から20時の発生が多い。



イ 昼夜別

全事故の73.5%が昼間に発生

死亡事故は、夜間に9件（52.9%）と、全事故の夜間（26.5%）の約2.0倍



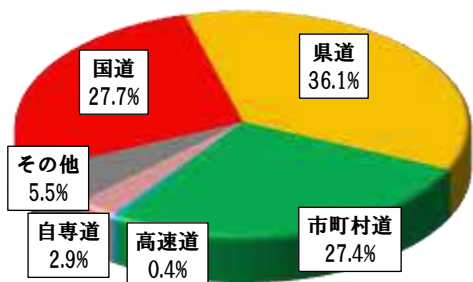
	昼間	夜間	合計
全事故件数	403	145	548
死亡事故件数	8	9	17

※ 昼間は日の出から日没、夜間は日没から日の出までをいう。

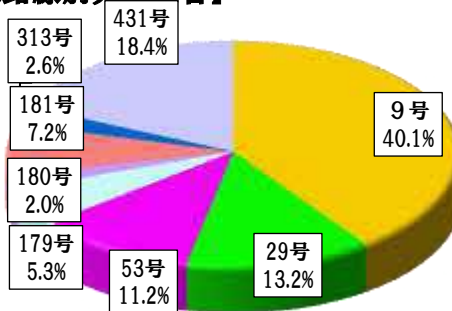
(6) 路線別発生状況

県道は198件（36.1%）と最も多く、国道は、9号が61件（40.1%）と多い。

【道路別発生割合】



【国道路線別発生割合】



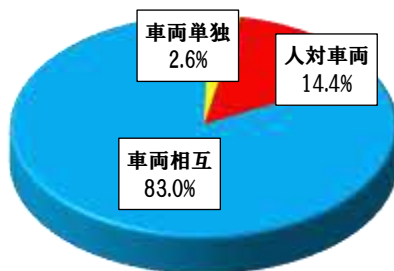
	国 道								計
	9号	29号	53号	179号	180号	181号	313号	431号	
発生件数	61	20	17	8	3	11	4	28	152

	高速道	自専道	県道			市町村道	その他	合計
			主要	一般	計			
発生件数	2	16	80	118	198	150	30	548

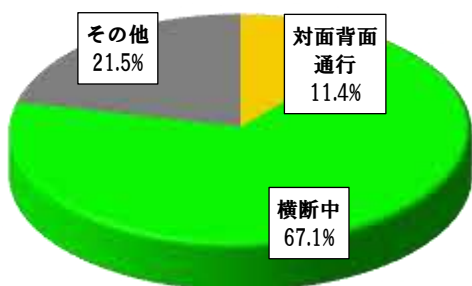
(7) 事故類型別発生状況

人対車両では横断中が多く、車両相互では追突が多い。

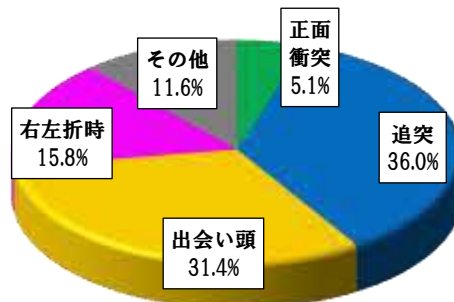
【類型別発生割合】



【人対車両の事故】



【車両相互の事故】



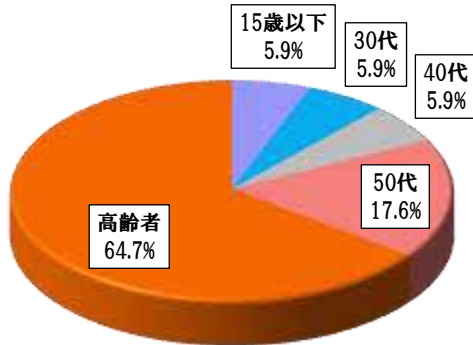
	人 対 車 両			車 両 相 互					車 両 単 独		列車	合計
	対面背面通行	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他	工作物衝突	その他		
発生件数	9	53	17	23	164	143	72	53	7	7		548
合計	79			455					14			548

(8) 年齢層別死傷者数

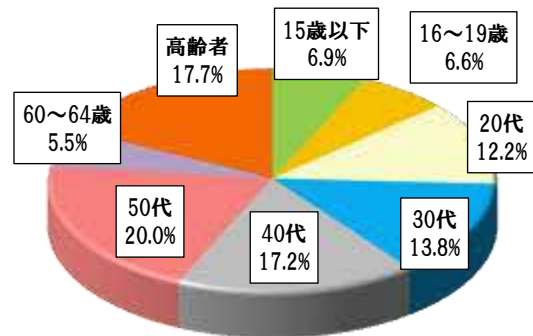
死者数は、65歳以上の高齢者が11人と全体の64.7%を占める。

負傷者数は、50代が124人と最も多く、次いで65歳以上の高齢者が110人

【年齢層別死者の割合】



【年齢層別負傷者の割合】



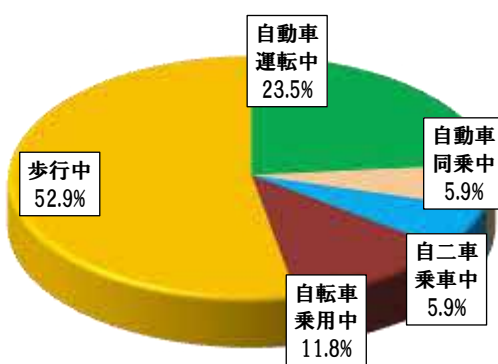
	15歳以下	16~19歳	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
死者数	1			1	1	3		11	17
負傷者数	43	41	76	86	107	124	34	110	621

(9) 状態別死傷者数

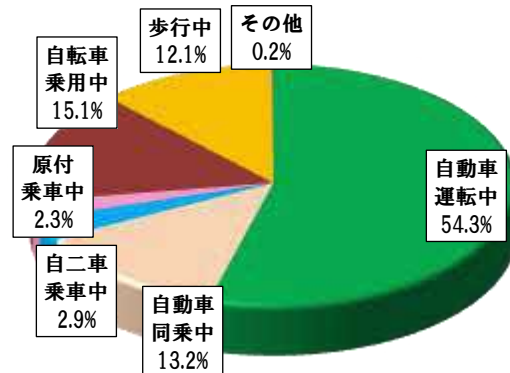
死者は、歩行中が9人（52.9%）と最も多く、前年の4人から大幅に増加した。

負傷者は、自動車運転中の割合が高い。

【状態別死者の割合】



【状態別負傷者の割合】

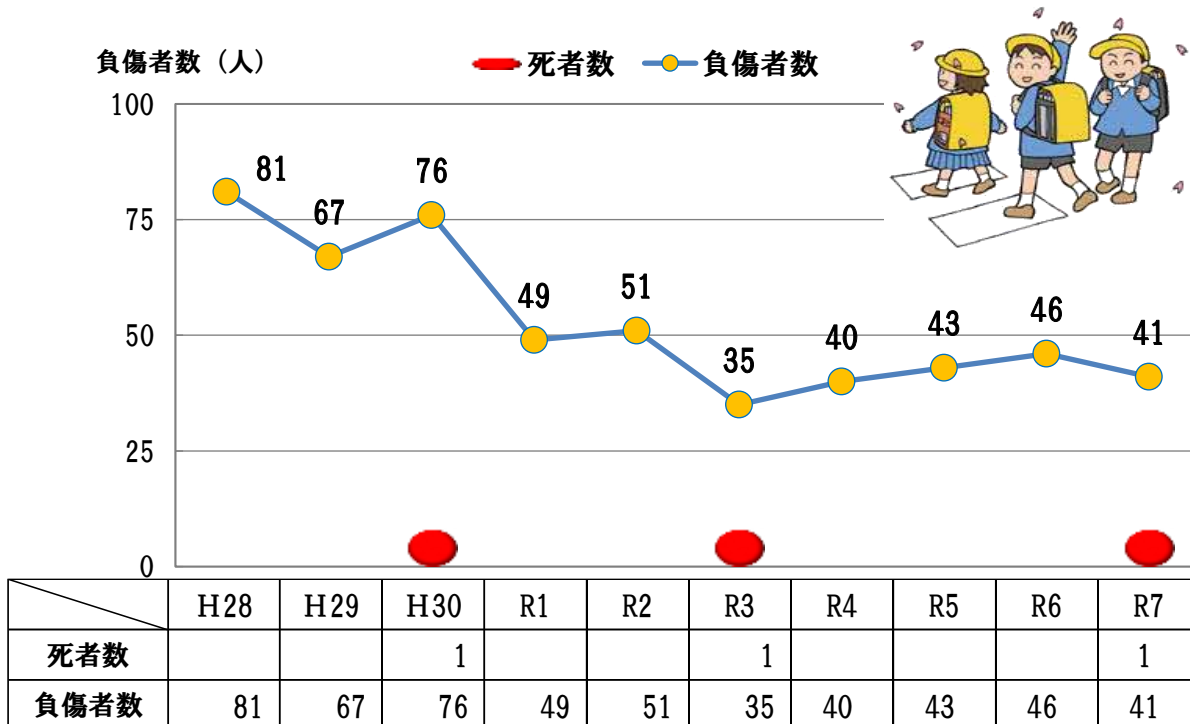


	自動車		自二車		一般原付車		特定小型原付		自転車		歩行者	その他	合計
	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗	運転	同乗			
死者数	4	1	1						2		9		17
負傷者数	337	82	18		14				94		75	1	621

### 3 子どもの交通事故

#### (1) 子どもの交通事故の推移

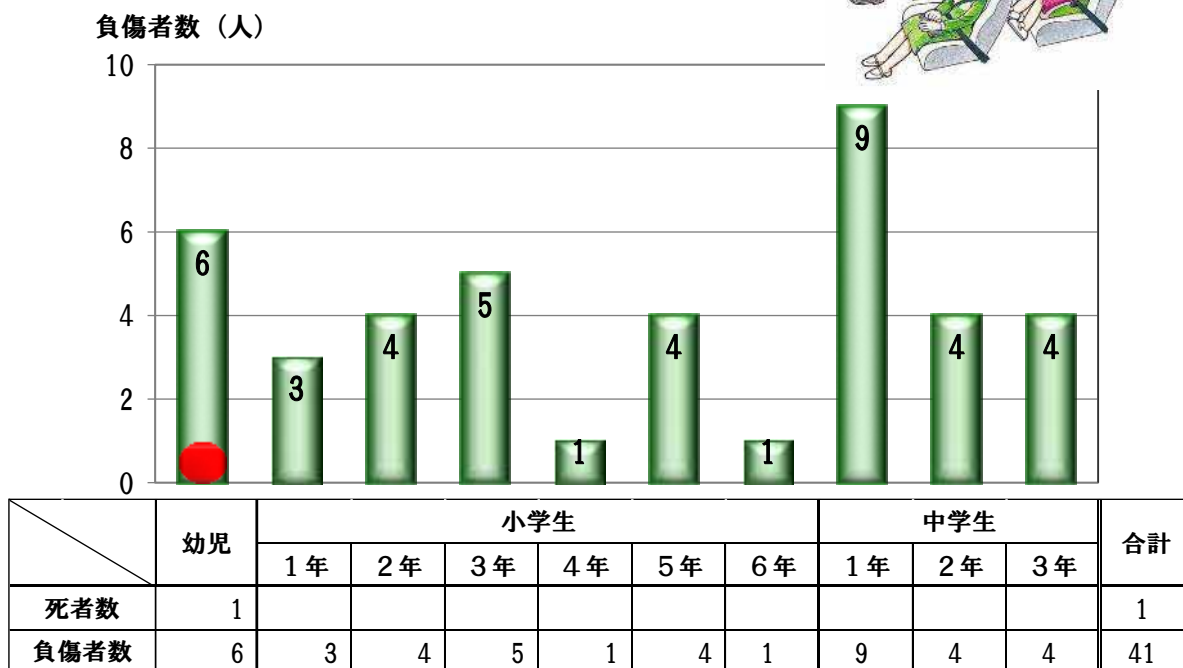
死傷者数は41人と前年から5人減少したが、死亡事故が1件発生した。



※ 子どもは、中学生以下

#### (2) 学齢別死傷者数

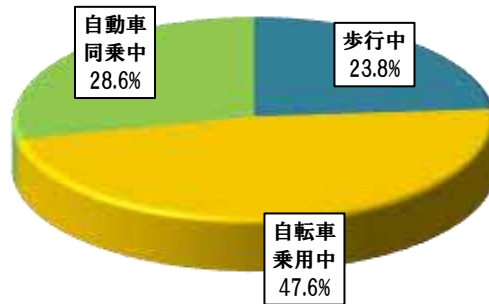
中学1年生が9人と最も多く、次いで幼児の7人が多い。



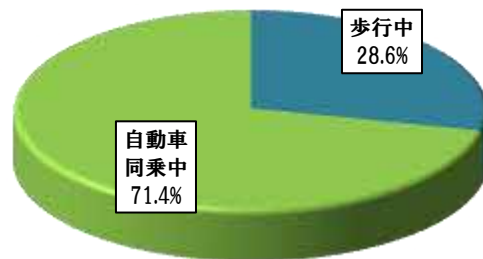
(3) 状態別死傷者数

自転車乗用中の被害が全体の47.6%を占める。

【状態別死傷者の割合】

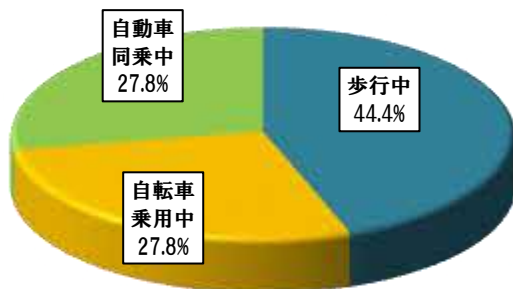


【幼児】



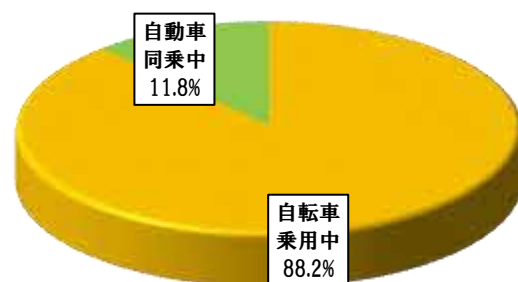
幼児の71.4%が自動車同乗中

【小学生】



小学生の44.4%が歩行中

【中学生】



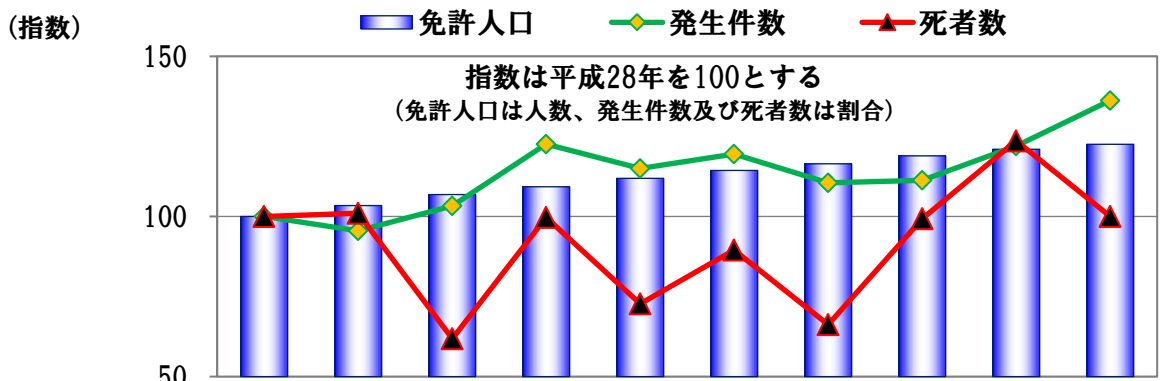
中学生の88.2%が自転車乗用中

		歩行中	自転車		自動車		二輪車		その他	合計
			運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中		
死者数	幼児	1								1
	小学1～3年									
	小学4～6年									
	中学生									
	計	1								1
負傷者数	幼児	1			5					6
	小学1～3年	7	2		3					12
	小学4～6年	1	3		2					6
	中学生		15		2					17
	計	9	20		12					41

## 4 高齢者の交通事故

### (1) 高齢者の交通事故の推移

全年齢に占める高齢者の死者の割合は64.7%、死者数は11人と前年から1人減少した。  
 高齢者が第1当事者となった事故割合は33.4%と前年から3.5ポイント増加した。  
 高齢者の免許人口は年々増加し、平成28年の約1.2倍となった。



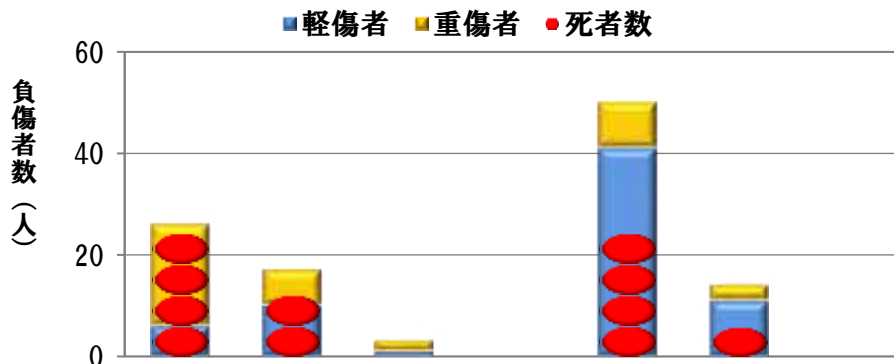
	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	
発生件数	242	226	220	242	177	181	162	179	186	183	
うち75歳以上	101	83	81	100	71	55	68	81	94	94	
高齢者死者数	11	17	8	20	8	11	6	9	12	11	
うち75歳以上	8	7	6	13	4	7	3	6	7	9	
高齢者負傷者数	224	220	192	188	130	138	103	140	128	110	
うち75歳以上	84	83	74	78	52	50	48	57	52	54	
高齢者免許人口	93,560	96,748	99,960	102,240	104,701	107,008	108,947	111,267	113,195	114,645	
割合	発生件数	24.5%	23.4%	25.3%	30.1%	28.2%	29.3%	27.1%	27.3%	29.9%	33.4%
	死者数	64.7%	65.4%	40.0%	64.5%	47.1%	57.9%	42.9%	64.3%	80.0%	64.7%
	負傷者数	18.0%	18.9%	18.7%	19.6%	17.4%	19.9%	14.9%	18.4%	18.2%	17.7%

※ 発生件数は高齢者が第1当事者の事故件数。割合は、全年齢に対する高齢者の割合

※ 高齢者免許人口は、鳥取県警察本部交通部運転免許課資料による

### (2) 状態別死傷者数

死傷者数は、自動車運転中が54人で最も多く、次いで歩行中の30人



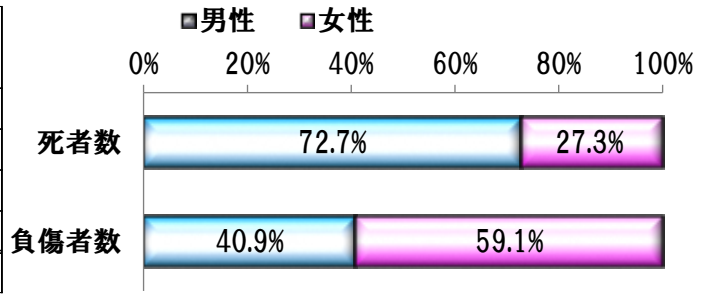
	歩行中	自転車乗用中	原付乗車中	自二車乗車中	自動車運転中	自動車同乗中	その他	合計
死者数	4	2			4	1		11
構成率	36.4%	18.2%			36.4%	9.1%		9.1%
重傷者数	20	7	2		9	3		41
構成率	48.8%	17.1%	4.9%		22.0%	7.3%		33.9%
軽傷者数	6	10	1		41	11		69
構成率	8.7%	14.5%	1.4%		59.4%	15.9%		57.0%
死傷者数	30	19	3		54	15		121
構成率	24.8%	15.7%	2.5%		44.6%	12.4%		100%

※ 合計の構成率は、死傷者数に占める死者・重傷者・軽傷者の割合

(3) 男女別死傷者数

死者は男性の割合が高く、負傷者は女性の割合が高い。

	死者数	負傷者数
男性	8	45
構成率	72.7%	40.9%
女性	3	65
構成率	27.3%	59.1%
合計	11	110

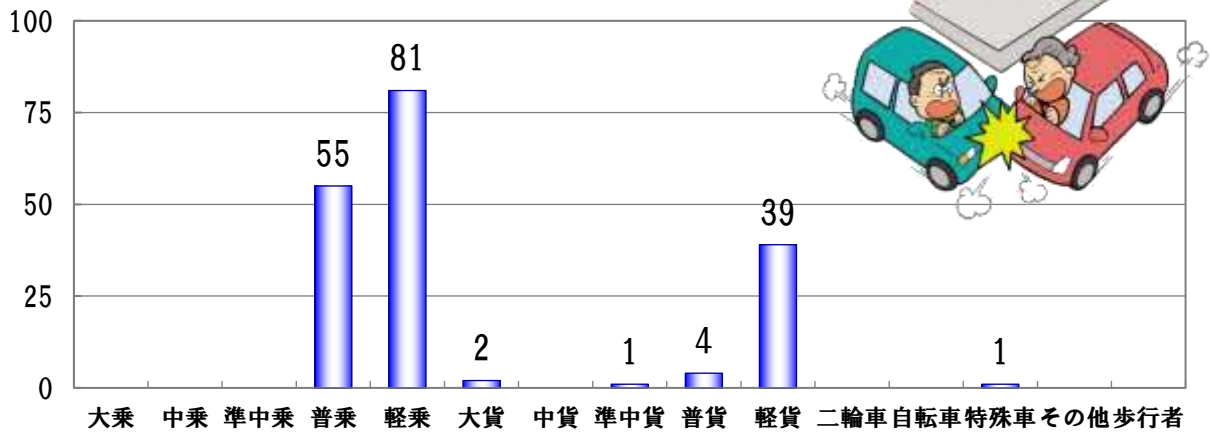


(4) 高齢者（第1当事者）事故件数

事故の車種別では、軽乗用自動車が多。

事故類型別では、車両相互事故の割合が高く、うち、出会い頭事故が56件と最も多い。

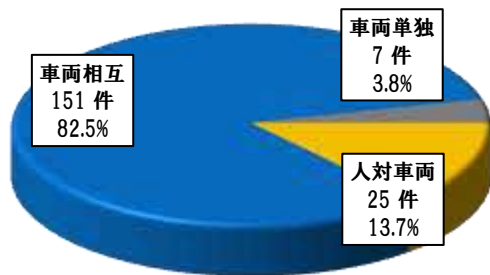
発生件数（件）



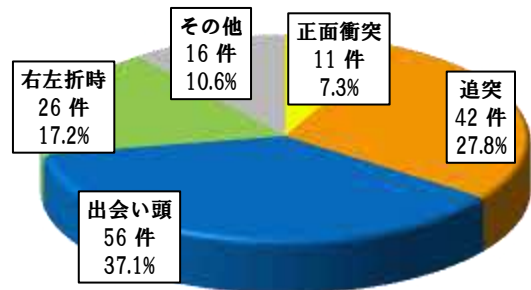
ア 第1当事者車種別・男女別

	大型乗用	中型乗用	準中型乗用	普通乗用	軽乗用	大型貨物	中型貨物	準中型貨物	普通貨物	軽貨物	二輪車 (含原付)	自転車	特殊車	その他	歩行者	合計
発生件数				55	81	2		1	4	39			1			183
男性				34	40	2		1	4	38			1			120
女性				21	41					1						63

イ 事故類型別



ウ 車両相互の類型



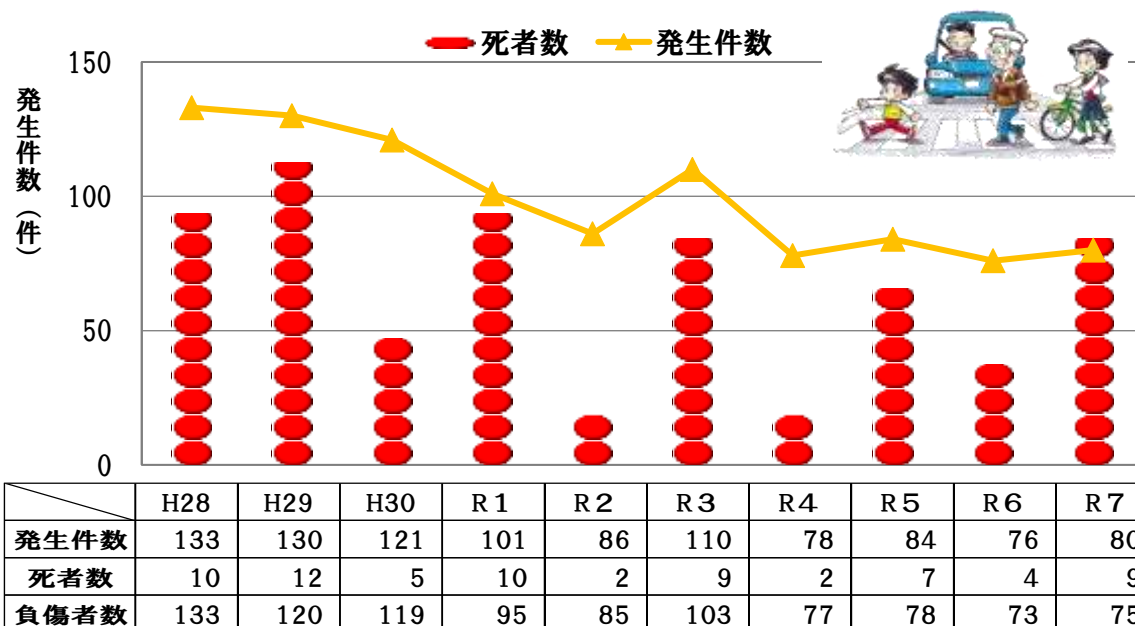
	人対車両		車両相互					車両単独	列車	合計
	横断中	その他	正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他			
発生件数	18	7	11	42	56	26	16	7		183
男性	11	4	9	33	32	15	12	4		120
女性	7	3	2	9	24	11	4	3		63

## 5 歩行者の交通事故

### (1) 歩行者の交通事故の推移

発生件数は80件で前年から4件増加

死者数は9人で前年から5人、負傷者数は75人で前年から2人増加



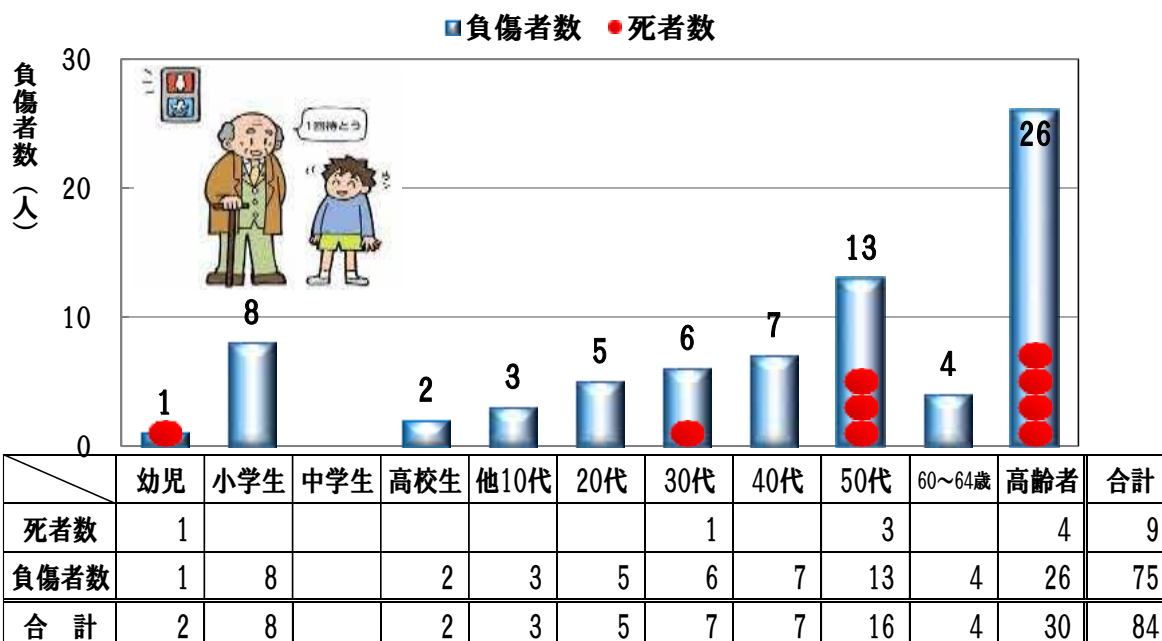
※ 発生件数は、歩行者が死傷した交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 死者数、負傷者数は歩行者の人数

### (2) 年齢層別死傷者数

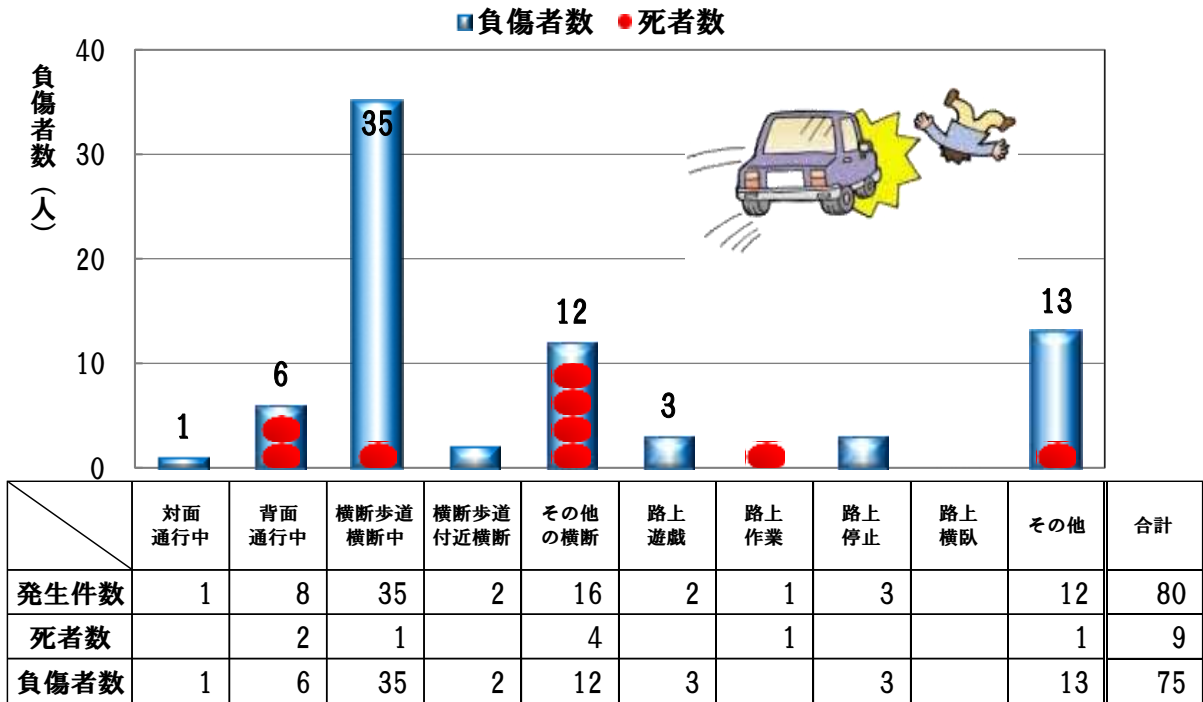
65歳以上の高齢者が多い。（死者4人・44.4%、負傷者26人・34.7%）

子ども（幼児から中学生）の死傷者10人中、小学生が8人（80.0%）と高率



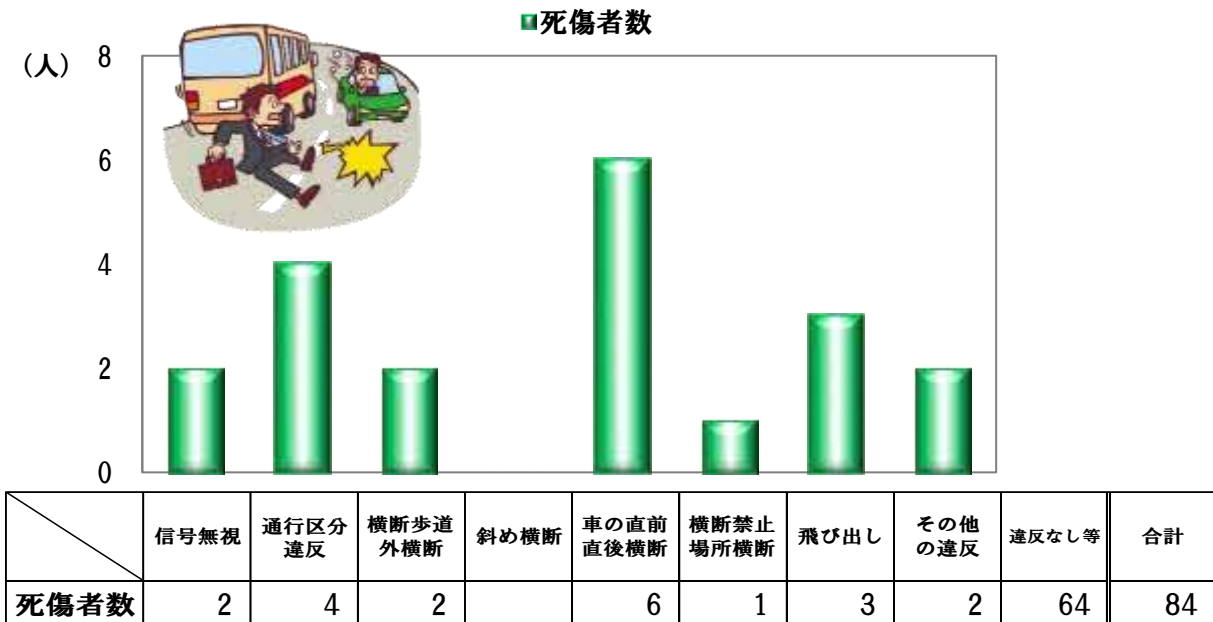
(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

横断中の事故が53件と最も多く、うち横断歩道横断中が35件（横断中の66.0%）  
歩行中死者9人中、道路横断中が5人（55.6%）



(4) 歩行者の違反別死傷者数

死傷者数84人中、20人（23.8%）に何らかの交通違反があった。  
違反別では、横断に関する違反が9人と最も多い。

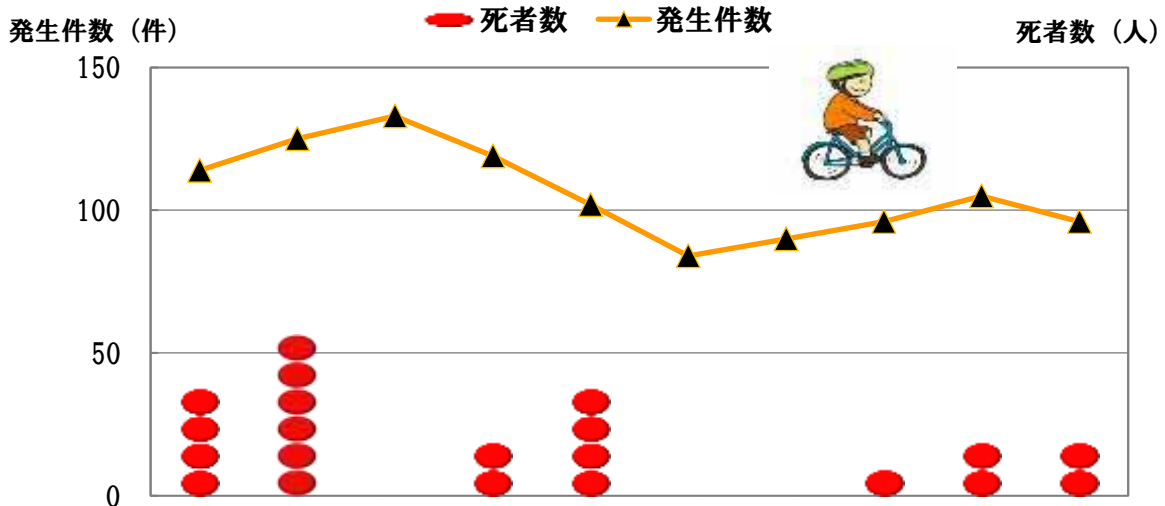


## 6 自転車の交通事故

### (1) 自転車の交通事故の推移

発生件数は96件と前年から9件減少、令和3年以来4年振りに減少

死者数は2人と前年と同数で、負傷者数は94人と前年から7人減少



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
発生件数	114	125	133	119	102	84	90	96	105	96
死者数	4	6		2	4			1	2	2
負傷者数	110	119	133	116	98	80	89	95	101	94

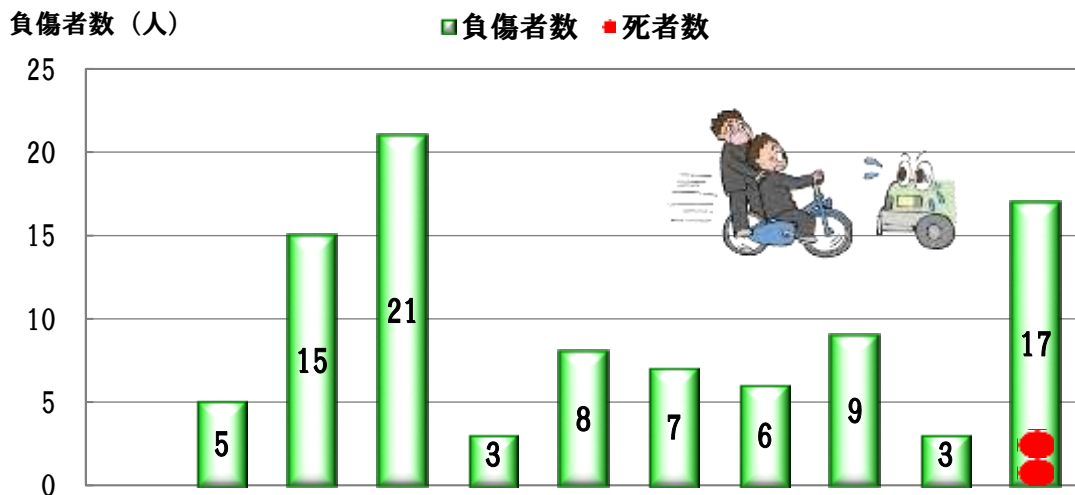
※ 発生件数は自転車当事者となった交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 死者数、負傷者数は自転車乗用中の人数

### (2) 年齢層別死傷者数

死傷者数は、高校生が21人と最も多く、次いで65歳以上の高齢者が19人

死傷者数96人中、約76.0%に当たる73人がヘルメット非着用



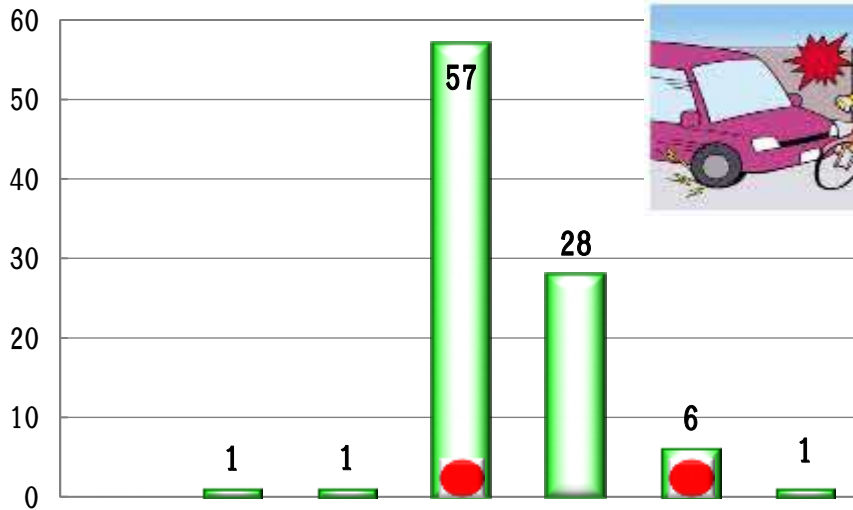
	幼児	小学生	中学生	高校生	他10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	高齢者	合計
死者数											2	2
負傷者数		5	15	21	3	8	7	6	9	3	17	94
合計		5	15	21	3	8	7	6	9	3	19	96
ヘルメット着用		3	7	5		1	1	1			5	23
非着用		2	8	16	3	7	6	5	9	3	14	73
着用率		60.0%	46.7%	23.8%		12.5%	14.3%	16.7%			26.3%	24.0%

(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

出会い頭事故が58件と最も多く、自転車事故の60.4%を占める

負傷者数 (人)

■ 負傷者数 ■ 死者数



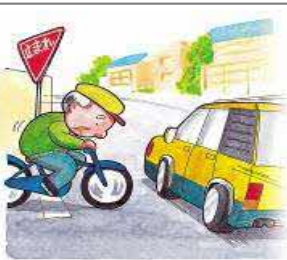
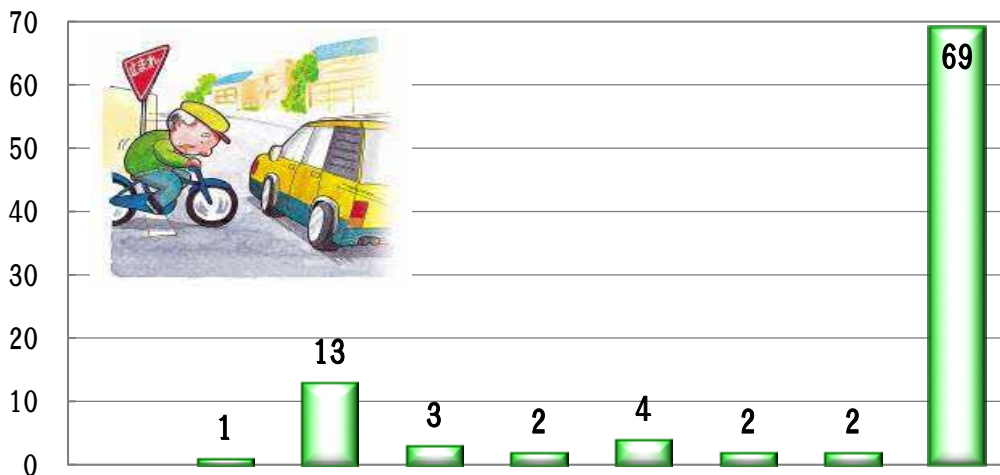
	対歩行者	対車両事故					単独	合計	うち 同乗中
		正面衝突	追突	出会い頭	右左折時	その他			
発生件数		1	1	58	28	7	1	96	
死者数				1		1		2	
負傷者数		1	1	57	28	6	1	94	

(4) 自転車の違反別死傷者数

死傷者96人中、27人 (28.1%) に何らかの交通違反があった。

違反別では、交差点進行時の違反が13人と最も多い。

死傷者数 (人)



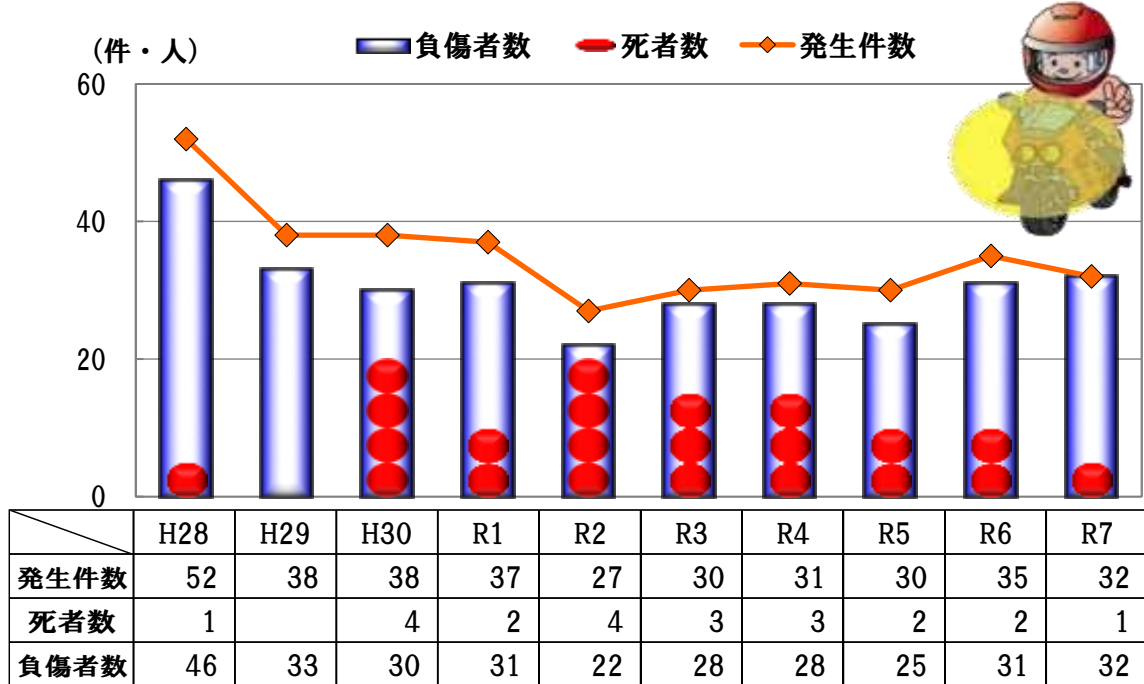
	信号無視	通行区分 違反	交差点安全 進行義務	一時 不停止	安全運転義務違反			その他の 違反	違反 なし	合計
					動静不注視	安全不確認	その他			
死傷者数		1	13	3	2	4	2	2	69	96

## 7 二輪車（自動二輪・一般原付）の交通事故

### (1) 二輪車の交通事故の推移

発生件数は平成29年以降30件前後で推移している。

令和7年中の発生件数は前年より3件、死者数は1人減少した。



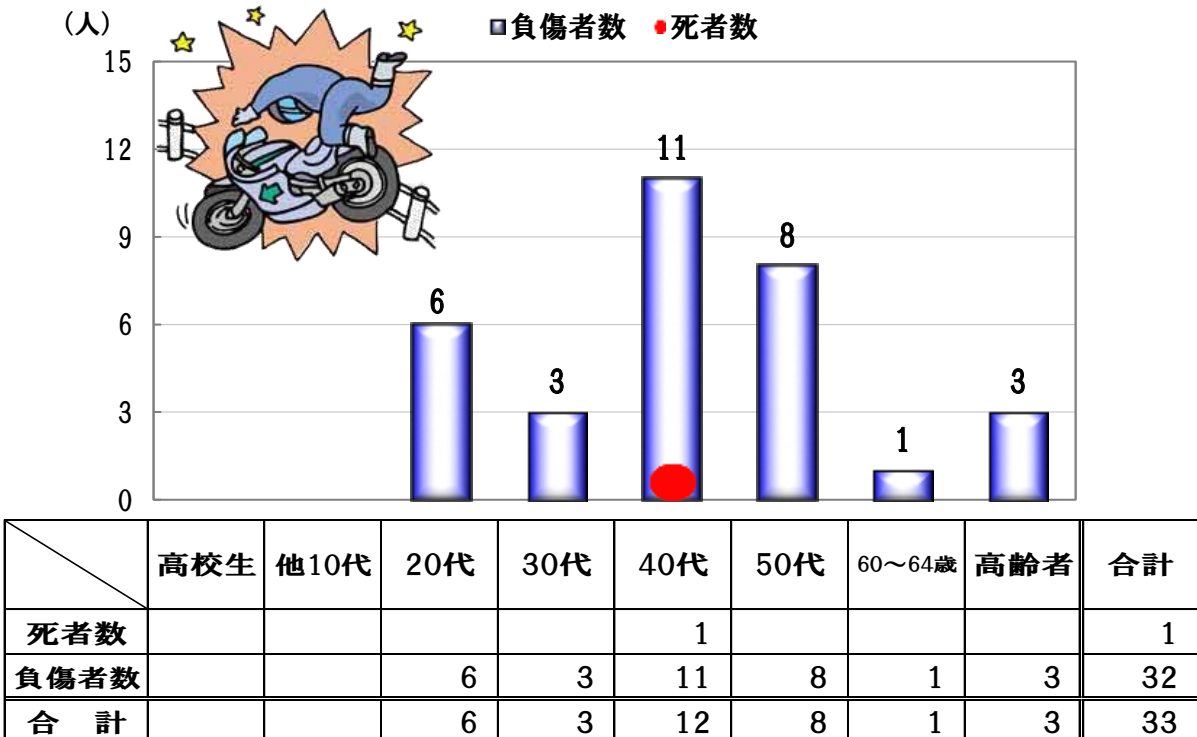
※ 発生件数は二輪車が当事者となった交通事故の件数（重複する場合は1件とする。）

※ 二輪車は一般原動機付自転車以上

※ 死者数、負傷者数は二輪車乗車中の人数

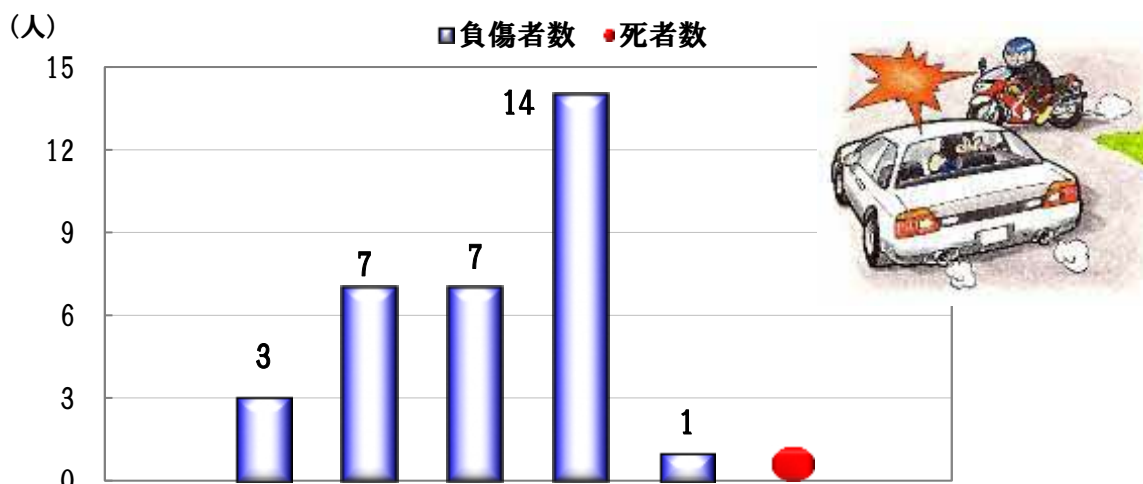
### (2) 年齢層別死傷者数

40代の死傷者数が最も多い12人（36.4％）で50代が8人（24.2％）



(3) 事故類型別発生件数・死傷者数

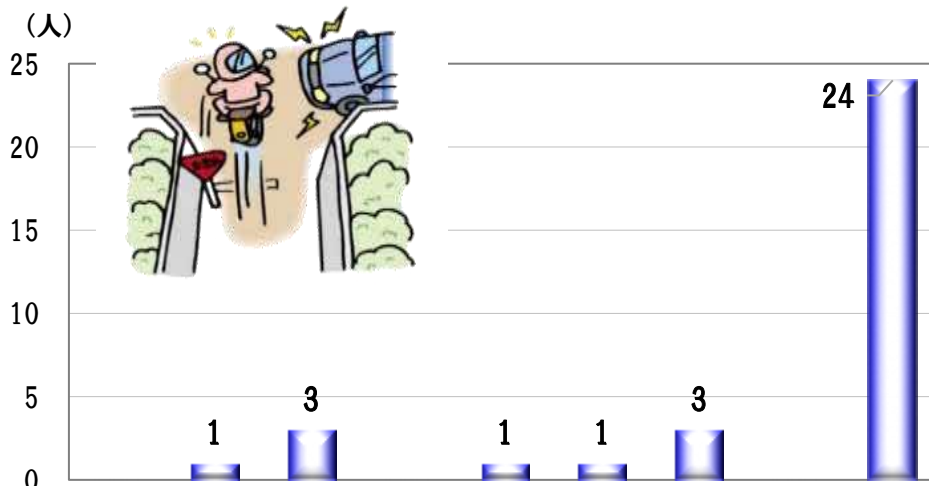
右左折時の事故が14件と最も多く、全体の43.8%を占める。



(4) 二輪車の違反別死傷者数

死傷者の27.3% (9人) に何らかの交通違反があった。

違反別では交差点安全進行義務違反及び動静不注視が多い。



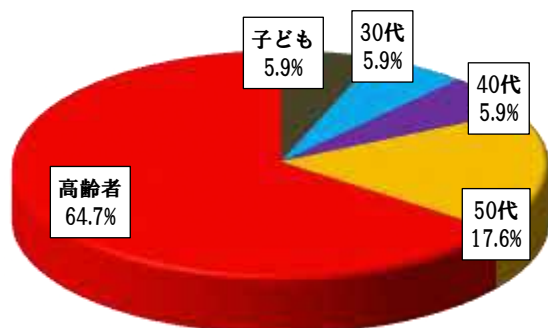
	通行区分違反	右左折違反	交差点安全進行義務違反	一時不停止	安全運転義務違反			その他	違反なし等	合計	うち同乗中
					操作不適	前方不注意	動静不注視				
死傷者数		1	3		1	1	3		24	33	1

## 8 交通死亡事故発生状況

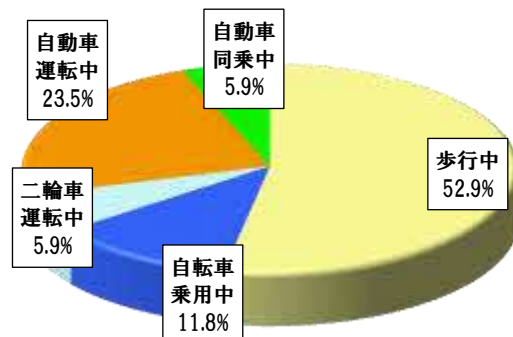
### (1) 年齢層別・状態別死者数

年齢層別では、65歳以上の高齢者が11人（64.7%）と最多  
状態別では、歩行中が9人（52.9%）と最多

【年齢層別死者】



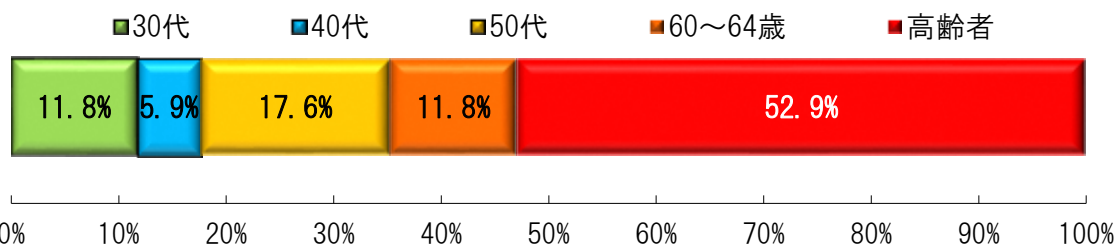
【状態別死者】



	子ども	高校生	他10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
歩行中	1				1		3		4	9
自転車乗用中									2	2
二輪車運転中						1				1
自動車運転中									4	4
自動車同乗中									1	1
その他										
合計	1				1	1	3		11	17

### (2) 第1当事者の年齢層別・当事者種別別件数

年齢層別では、65歳以上の高齢者が9件（52.9%）と最多  
当事者種別では、自動車運転中が16件（94.1%）と最多

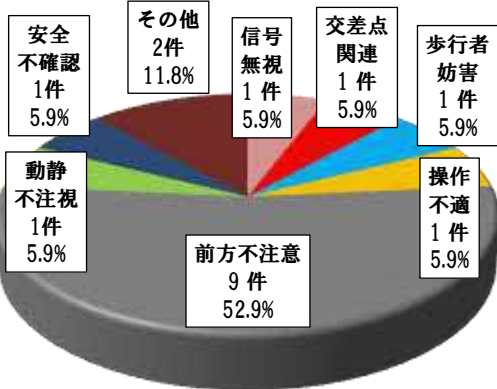


	子ども	高校生	他10代	20代	30代	40代	50代	60～64歳	高齢者	合計
自動車					2		3	2	9	16
二輪車						1				1
自転車										
歩行者										
その他										
合計					2	1	3	2	9	17

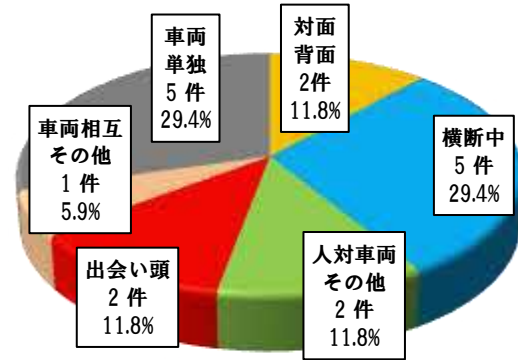
(3) 第1当事者の違反別・事故類型別件数

第1当事者の違反別では、前方不注意が9件（52.9%）と最多  
 事故類型別では、人対車両事故が9件（52.9%）と最多

【第1当事者の違反別件数】



【事故類型別件数】



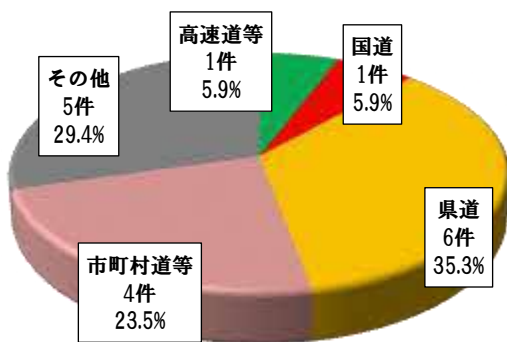
信号無視	交差点 関連	横断歩行 者妨害等	安全運転義務違反				その他	合計
			操作不適	前方不注意	動静不注視	安全不確認		
1	1	1	1	9	1	1	2	17

人対車両			車両相互		車両単独	合計
対面背面	横断中	その他	出会い頭	右左折時		
2	5	2	2	1	5	17

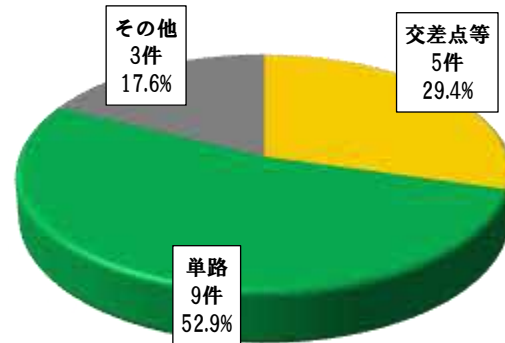
(4) 路線別・道路形状別件数

路線別では、県道での発生が6件（35.3%）と最多  
 道路形状別では、単路での事故が9件（52.9%）と最多

【路線別死亡事故】



【道路形状別死亡事故】



	高速道等		国道				県道		市町村道	その他	合計
	高速道	自専道	9号	29号	53号	その他	主要	一般			
件数		1	1				4	2	4	5	17

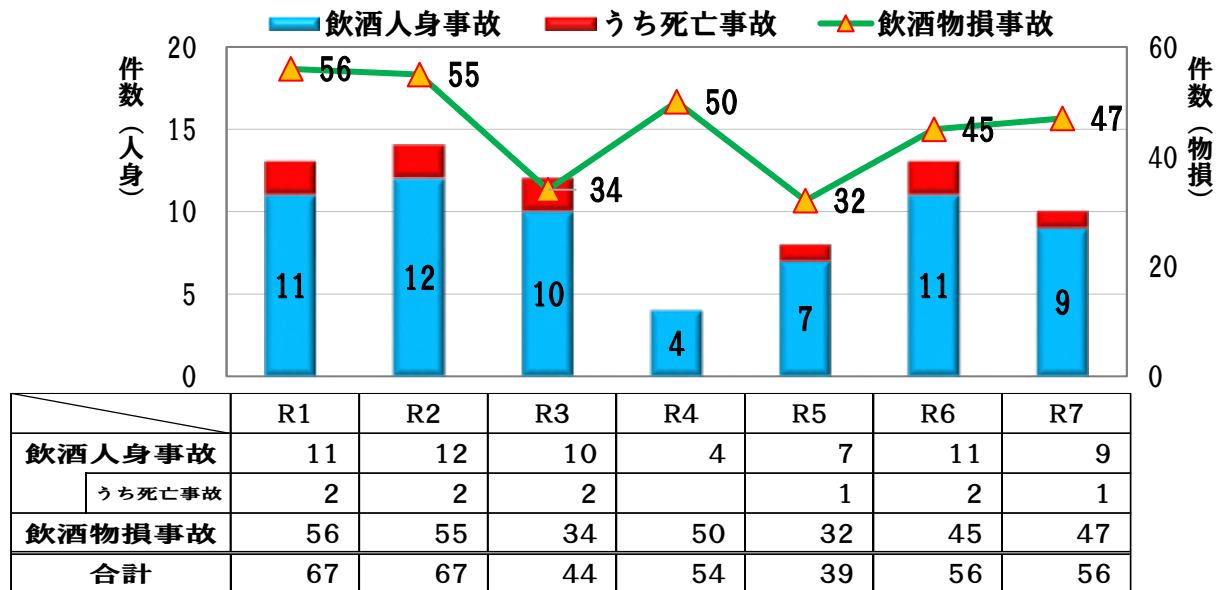
	交差点等				単路				踏切	その他	合計
	信号有り	信号なし	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他	計			
件数	2	2	1	5		1	8	9		3	17

## 9 飲酒交通事故・飲酒運転取締り状況

### (1) 飲酒交通事故発生状況

飲酒を伴う交通事故総数は前年と同数の56件発生

人身事故は前年から2件減少し、死亡事故も1件減少

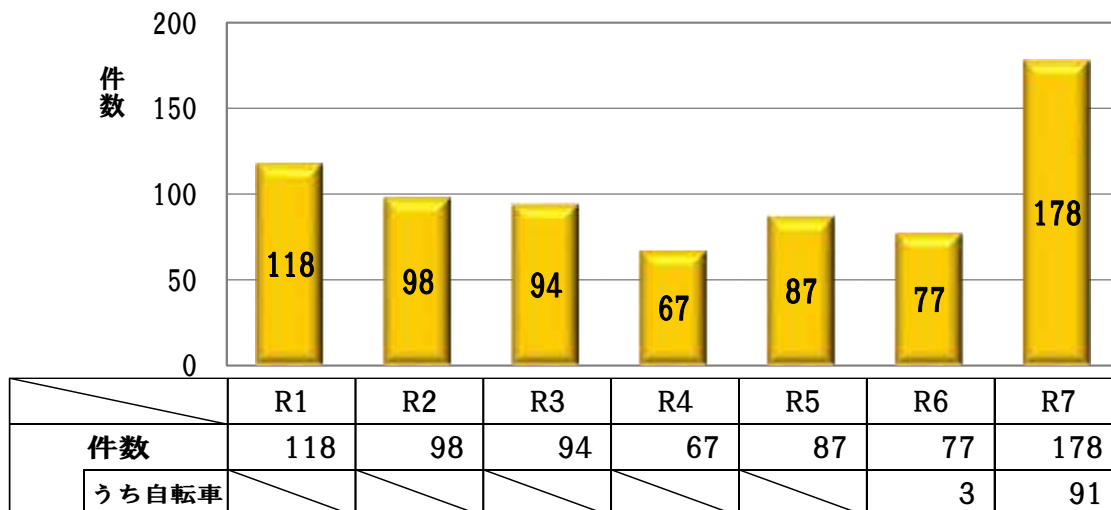


※ 飲酒事故：一般原動機付自転車以上第1当事故の交通事故件数

### (2) 飲酒運転取締り状況

飲酒運転の検挙件数は178件と前年から101件増加（増加率131.2%）

自転車の検挙件数が全体の51.1%を占める。



※ R6.11.1から自転車の酒気帯び運転等に罰則が整備された。



**【MEMO】**

令和7年版  
図解交通年鑑

---

---

鳥取県警察本部交通部交通企画課

鳥取市東町1丁目271 TEL 0857-23-0110

---

---